

ふまのこ

120号

発行年月日 令和2年3月1日
 発行 社会福祉法人岩手県社会福祉事業団
 介護施設 松山荘
 〒027-0037
 岩手県宮古市松山 8-19-1
 ☎0193 (62) 7921
 発行責任者 施設長 山根 三夫



松山祭 ~太鼓演奏体験~

宮古あばれ太鼓の方々の指導の下、
 楽しそうに太鼓を叩いていました！



忘年会

～浄土ヶ浜パークホテルにて～

目次

- 表紙 松山祭・忘年会の写真…………… 1
- 居宅生活訓練調理実習、台風避難、
福祉サービス自己評価…………… 2
- 「さぼーと」商品紹介…………… 3
- 1年を振り返って…………… 4
転入職員紹介等

新採用から一年を振り返って
 生活指導員 茂木 香奈美

配属後約1年が経ち、ようやく日々の業務に慣れようとしています。配属当初は不安な毎日が続きましたが、松山荘で経験を積んでいる先輩職員から様々なノウハウを学び、協力を得ることでなんとか業務を行うことができました。利用者さんからも教えや活力をいただくことが多くあり、配膳や入浴時に日常の風景を教えてください、歌を聞かせてくださったりと、利用者さんの色々な面を知ることによって業務に携わる楽しさを知りました。松山荘三大行事の夏祭り、松山祭では利用者さんと職員、地域の方々と一緒に演歌や太鼓、カラオケを楽しむ姿が見られ、とても魅力的な場所に感じました。配属してからの1年は反省することや学ぶことが多くありましたが、利用者、職場の方々の力もあり様々な初体験を楽しむことができましたように思います。今後は求められる仕事やそのレベルが変化すると想定されますが、初心を忘れず懸命に努めて行きたいです。



岩手県社会福祉事業団 経営理念

岩手県社会福祉事業団は、ご利用のお客様の人間の尊厳の保持を旨として、お客様の立場に立った質の高いサービスを提供するとともに、地域福祉を推進し、全ての人が相互に人格と個性を尊重し、支え合いながら、その人らしく共に生きる豊かな社会の実現に貢献します。

新採用職員の紹介

大森 明美 生活指導員

出身地 宮古市
 趣味 水泳

ご縁をいただき、お世話になることになりました。未経験の職種へのチャレンジでありますが、よろしくお願ひします

山崎啓一 生活指導員

出身地 山田町
 趣味 スポーツ観戦

（プロレス、野球等）
 1月16日より勤務しております。介護施設での勤務は初めてですが、1日でも早く皆さんの事や業務を覚えたいと思ひます。よろしくお願ひします。

蛇石幸男 看護師

出身地 山田町
 趣味 産直めぐり

看護師として利用者の皆様の些細なことも支援できたらと思ひます。よろしくお願ひいたします。

伊藤睦子 生活支援員

出身地 宮古市
 趣味 読書

毎日利用者様の笑顔が見られるよう努力していきたいと思ひます。

寄付紹介

災害見舞金

近畿地区救護施設協議会
 東北地区救護施設協議会
 日本基督教団宮古教会

ありがとうございました。

5千円 10万円 40万円



グループ内事業所

- ・松山荘（介護施設） 定員 100人
- ・保護施設通所事業「さぼーと」 定員 9人
- ・共同生活事業所「ちふな」 定員 28人
- ・生活介護事業所「そら」 定員 20人
- ・相談支援事業所「まつやま」

編集後記

インフルエンザやコロナウイルス等が流行っています
 が、負けずに元気に過ごして
 いきたいですね。
 来年度もよろしくお願ひ
 いたします。

佐々木



松山荘のホームページのQRコードです。
 施設の案内や行事等の様子を掲載しています。是非ご覧ください。

保護施設通所事業「さぽーと」

保護施設通所事業「さぽーと」は、松山荘の退所者や在宅の生活保護受給者等に対して、期間を区切って、通所により日中活動の場を提供するとともに、居宅などへの訪問による生活支援を行い、自立生活が送れるように支援する事業です。

主な日中活動として、木工、農園芸、手芸や健康運動、創作活動、奉仕活動などを行っており、木工作業では斧折樺（おのおれかんばん）製の調理ペラ、バターナイフ、ジャムスプーン、箸置き、花瓶敷き、まな板の製作を行っており、斧折樺は非常に硬い木なのですが丁寧に手作業で仕上げられています。又、手芸活動では宮古の浜辺で拾い集めた貝殻のストラップやシュシュの製作を行っており、「さぽーと」内「あびさべ」で販売しております。是非お気軽にお立ち寄りください。注文販売も行っておりますので、連絡お待ちしております。

宮古の海岸で取れた本物の貝殻を入れたストラップです。貝殻がとっても綺麗です。各500円

貝殻ストラップ



上 ジャムスプーン 600円 下 茶さじ 600円
左 調理ペラ 1000円 右 ピザサーバー 1000円



利用者さんの作業風景です。とても丁寧に作業をしています。

右 球ストラップ 350円
左 浮き球ストラップ 350円



ぞうさんの手拭きタオル 400円



アクセス
お問い合わせ
宮古市保久田 5-4
☎ 0193-63-6337



「居宅生活訓練事業」調理実習

生活指導員 加藤 千賀子

松山荘では地域生活移行へ向けた居宅生活訓練事業を行っており、地域社会で生活するために必要な技術、能力の習得や体験をしていただき、地域社会で暮らしていく力を養うために様々な取り組みを行っております。その中の一つの調理実習訓練を紹介いたします。

月に一回、松山荘の栄養士の指導の下で調理を行います。メニューはその都度、利用者と栄養士が相談して決めており様々な調理を体験できます。

中には包丁を使ったことの無い利用者もあり、包丁の持ち方から始まり、皮のむきかたや、具材の切り方を丁寧に指導します。ガスコンロでの火加減の調整などを行い、最初は、ぎこちなさもありりますが、上手に使いながら行っていました。味付けも、きちんと分量を量り、丁度よい味付けになるように調整します。最後は盛り付けですが、美味しく食べるには盛り付けは重要で、盛り付けの順番や綺麗に見える盛り付け方も教わります。



シチュー完成!!



実習の様子

待ちに待った実食ですが、上手に出来た利用者さんも、上手くいかなかった利用者さんも、自分で作った料理は美味しいとのこと、残さず食べていました。

利用者のみさんに調理の楽しさを知っていただき、地域社会での生活の際に役立てていただきたいと思います。

花輪中(小)学校の松山荘利用者の避難について

寮棟主任 三品 求

平成28年8月の台風10号では松山荘は浸水被害を受けました。それ以降毎年、警戒レベル3「避難準備・高齢者等避難開始」が宮古市から発令されると、地域の指定避難所に松山荘利用者全員が避難しています。今年度は、10月12日から13日の台風19号の際には花輪中学校体育館に避難し、10月18日から19日には花輪小学校体育館に避難しました。

一緒に避難された花輪地区の住民の皆様、担当された市役所職員の皆様には御協力いただき、大変ありがとうございました。利用者の方々は避難するという情報が入ると、迷うことなく各々が避難時に必要なものを用意され、避難に備えていました。また、避難場所に行っても混乱すること

なく職員の方の指示に従って行動されてきました。これまでの経験で学んだことが生かされていると思います。

毎年、避難したときにはその都度、避難方法などについて反省がなされ見直しが行われています。避難をするために必要な車両を購入したり、利用者の効率的な移送の方法を検討したりと改善が図られています。今年度は業務改善活動の一環として、新任転任職員のためのマニュアルの見直し、不明確であった共用の避難物品の保管について整理を行い、一か所にまとめて保管することとしました。

今後も現状に満足せず、避難のたびに見直しを行い災害に対する体制の強化に努めていきたいと思います。

福祉サービス自己評価

生活指導員 俵 禎喜

今年度は、共通評価基準・内容評価基準について、自己評価を行いました。昨年度評価が低かった項目は改善することができているか、評価が高かった項目は継続することができているかなど、サービスの提供状況を全職員で評価しました。

自己評価の結果から、サービス改善実施計画を策定しています。共通評価基準では、充足率が77.8%と最も低かった、「利用者本位の福祉サービス」の項目から、「施設の特長等を紹介した資料を準備している」点について不十分との自己評価があり、「福祉サービスの内容や特性」を紹介した資料（パンフレット）の内容の見直しを行うこととしています。

また、内容評価基準においても、充足率が77.8%となった、「日常生活支援」の項目から、「誤嚥、窒息など食事中の事故発生の対応方法や衛生管理の体制を確立し、日頃から確認と徹底を行っている」点について不十分との自己評価があり、嚥下能力が低下してきている利用者のリスト化、外部講師・内部講師による研修の実施といった改善を行っていくこととしています。

サービス改善実施計画を策定した項目以外にも、評価が低い項目については、各担当職員と協力し、改善を図っていきます。継続的にサービスの質を高めて行くことで、利用者・職員・地域の方にとって魅力のある施設づくりを進めていきたいと思います。